

松榮山報

終戦から七十五年を経て今を新たに祈る
令和二年みたままつり齋行



令和二年七月豪雨によって犠牲になられた方のご冥福をお祈りし、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。
町や山や河川の一日も早い復興復旧と、そして皆さま方の暮らしが一日も早く旧に復しますことを心から祈念致します。
大分県護國神社神職 職員一同

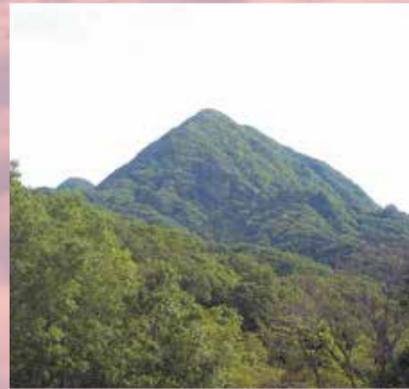
山歩紀

千燈岳
宮司 八坂秀史

母方の祖父は昭和二十年九月十一日大陸の牡丹江(ぼたんこう)戦死を遂げた。大連(だいにん)の家には戦友が訪れその最期を祖母に告げる。戦争は終わり家族のもとに帰る最中のこと。希望が絶望に暗転した無念さを推し量ることはいかない。若い祖母と幼女だった母の横に佇む写真を見るととき限り無常の思いが交差する。祖父は六郷満山の千燈寺ゆかりの地、国見町千燈に出生。その谷あいからよく見える千燈岳に登った。

国東半島の盟主両子山の北に位置する千燈岳は、見る位置により緑の三角錐のようなきれいな姿を見せる。瑞々しい青葉若葉に覆われた山滴る季節、赤根側から山に入った。木漏れ日の中溪流に添い作業道から山道を進む。擬木が施された登山道に登っていき途中の大岩で小休止。山頂に電波塔が何本も建つ両子山を望み、急傾斜のセメント道に喘いだ末の頂上はガスを視界ゼロだったことを思い出す。登山道に戻り山頂に連なる尾根を左にたどる。空の見える緑の濃淡の世界はまるでアニメの一コマだ。遠くに鹿の鳴き声を聞きながら急斜面を百歩進んでは立ち止まって深呼吸二十回、を繰り返す。帽子のツバから汗がしたり始めた頃、歩き出して六十二分で登頂した。標高六〇五メートル。上着をベンチに干し大休憩。快晴のもと風が実に爽やかだ。

細長い頂上からは南東に佐賀関半島と佐田岬が遠望でき、反対側には周防灘の遙か向こうに山口の宇部辺りが霞む。その目前には香々地の夷耶馬と呼ばれる仲山仙境の奇岩が群れ立つ。ここ国東半島は中央の両子山(七二二メートル)から尾根と谷が四方に向かって放射状に延びる火山地形だ。その昔、谷に人々が暮らし始め六つの郷が生まれる。山々には「六郷満山」と称する数々の寺院が興され、やがて宇佐神宮の信仰が広まってくる。往古の地殻運動で生じた起伏にとんだ地



形に神仏習合の独特な山岳文化が融けこみ多くの修験者呼び寄せた。伝統行事の数々は今も脈々と受け継がれ、今日の「神と仏の半島」と謂われる由縁をつくったのだ。

帰路千燈集落近くの龍神社に参る。幼かった祖父もここで遊んだのか。明治四十一年建立の神殿竣工記念碑には縁者の名が刻まれている。その名を指でなぞり往時に思いを馳せた。明治三十五年に生まれた六男坊の祖父は田畑の代わりには学費を懇願し、当時の杵築中学へ進む。休日前日には寄宿舎から千燈の家まで実兄と徒歩で帰り翌日にはまた山道に戻っていった。その距離は大分市から日出町までに等しい。

慶應大学を卒えて商社に入った後、友人の妹と結婚し私の母が生まれるわけだが、青春期に起きた大正デモクラシーや第一次世界大戦など内外の激動をどうとらえていたのだろうか。召集され無念の戦死を迎えた祖父。もし命長らえていれば何ごとかを切り拓く人生だったのかもしれない。動いていく時代のその先を見据え、青雲の志を抱いた祖父とその熱意を聞き入れた敬神家の曾祖父。誇るべき血族に恥じない日々を送りたいと千燈岳を見上げた。

秋季例大祭齋行につきまして

今年の秋でご創建から百四十五年が経ちます。この歳月のなかでの様々な出来事が日本の歴史となつて今があります。護國神社にお鎮まりの四万四千四百余柱の御霊。国の平和と国民の安寧を本殿奥深くから変わることなく見守つてくださっています。そして遣されたご家族の穏やかな暮らしと、これからもいついまでも、それは私たちが慰霊と感謝の思いを忘れない限りご家族と日本をお護りくださっています。御霊となられてもご家族の大切な輪のなかに七十年代前のご生前と変わらずに、此処に居ますが如くのようにいらっしやいます。

今年は春季例大祭をコロナウイルスの影響により、例大祭の歴史で初めて規模を縮小して齋行。さらに遺憾ながら秋季例大祭も規模を縮小して執行う予定にしております。尊い命を国に捧げた数多の御霊の安鎮を祈る大切なお祭りではありますが、時世を鑑みご参列いただく方にも制限をさせていただきます。ご理解賜りますようお願い申し上げます。



■秋季例大祭
日時／令和二年十月九日(金)
午前十時三十分より



令和二年

みたままつり

祈りと感謝の御灯。
今こそ日本人の心をひとつにして。



終戦七十五年 令和二年みたままつりを終えて



大分県護国神社宮司
八坂 秀史

本年のみたままつりは皆様方のご奉賛のもと、大変多くの御灯を掲げ、賑々しく予定通りに了りましたことを厚く御礼申し上げます。台風接近のため祭典や行事に影響が出た昨年を振り返ると本当に有り難く存じます。思うに、最近の気象のニュースでは警戒を伝え

るのに過去聞いたことがない文言が使われます。家族全員のスマートフォンが一斉に鳴り響き飛び起きたりします。このところ、自然の脅威が高まるばかりではと案じています。

人類は栄華の代償として豊かな自然を蝕んできました。ダメージを受けた地球は自浄作用でヒトを駆逐しようとしているのでしょうか。北欧の少女は「私たちは絶滅に向かってるのに、あなた方が話すことはお金の話か、永遠に続く経済成長というおとぎ話ばかりです」と涙ながらに訴えました。この部分には着目します。物で栄えて心で滅ぶと云われて随分と久しい。心の面で危篤状態だった人類は、日本人は抜け出したのでしょうか。災害に見舞われるたびに被災された方々の忍耐や元気・勇気あるいは達観された心境のお話、奉仕者の懸命なる作業の様子を見聞し所謂民度の

高さは実感します。しかし、下はいじめや詐欺殺人交通道徳の欠如、上は役人政治家の不正や果ては開き直り等々、なんとも心貧しく鬼畜のような話も毎日毎日耳にするのです。物やサービスが増えるほどに心は荒んでいく、そう思えてなりません。今の我が国は！

護国神社に鎮まる御霊たちのご遺志は日本民族の繁栄と世界の共存共栄です。繁栄とは何でしょうか？ 繁栄のピークをどこに見極めるのでしょうか。 際限のない文明の進歩は人類をより幸福へと導くのでしょうか？ そして、戦後七十五年を迎えた日本、この節目の年にみたまは本当に心安らいでいるのでしょうか？ 逆に、靖国神社や護国神社のみたまの声が聞こえてきませんか。「日本人よ、立ち直れ」と。みたまの願う繁栄とは日本民族の心の豊かさに他なりません。

節目を尊ぶ、人生は旅



数多くの御灯。本殿深くにお鎮まりの御霊をお慰めし、世の中の平和をお祈りする皆さまの御心が一つひとつの美しい御灯となり、社頭を美しく照らした令和二年のみたままつりとなりました。

コロナウイルスの影響で不確かな世の中になつていますが、今年も大変多くの方々にご奉納いただきました。毎夏の三日間の慰霊のご奉仕に加えて今の災いが一日も早く収束し、以前のように賑わいのある護国神社となり、皆さまがお心やすくお参りいただけますようにと祈念するみたままつりのご奉仕にもなりました。

十五日の終戦記念日にはご参列の皆さまの三密を避けるため、社頭にテント席を設けて平和祈念祭を斎行致しました。酷暑にもかかわらず、意義深い「この日」にご参集くださったご遺族崇敬者、そして平和を願う老若男女の方々、真夏の日中の難儀をいとわぬ祈りの気持ちでひとつになつて御霊に届き、さぞかしご感応されお喜びであつたに違いありません。

大東亜戦争以来、日本にとって二度目の国難と言われているこのコロナ禍。そしてさらに私

たちを苦しめた先の令和二年七月豪雨や各地で起こった今年の梅雨の大雨による甚大な被害。まるで国民が試されているかのような疫病と自然災害の連鎖に、私たちが今こそ「真つ直ぐに思うこと」は、故郷や家族を愛するとうたうただひたすらに純粋な思いで、この国を護り尊い命を落とす多くの亡き人々への慰霊と感謝です。

現在、これほどまでの試練を与えられている理由のひとつは、国が富み人々が慢心になったからかもしれません。欲しいものはすぐに手に入り、人を誹謗中傷することに心が痛まず、人の命を軽んじ、人を蔑みながら妬みひがみの炎を燃やす。わずかに数十年前まではこんな日本人ではなかったはず。八百万の神々を敬い、天佑天助にひたすら感謝を重ね、彼我を認め合う。そのように美しく生きる精神性は世界に比類なき民度の高さでした。そこにあるものは自信と謙虚さと矜持を兼ね備えながら世の中の正中を歩む立派な日本人の姿でした。だから自ずと国が富栄えたのです。

今、日本人の心の有りようや方向性に狂いが生じている大きな原因は、先の大戦を体験しそれを語ってこられなくなった人たちが高齢になり、そして御霊のいるところへと立っていつている避けられない現実があるからかもしれません。戦争のことを直に聞くことがますます希薄になり、大きな犠牲を払った戦争が我々とは無関係な出来事、ひとごとのように思われていることも否めなくなつてきています。命の大切さや重さ、尊さの実感が軽くなつていくのかもしれない。

護国神社にお鎮まりの四万四千四百五十八柱の御霊。今の日本、そして今の日本人をご覧になつてどのように思われるでしょうか。

終戦から七十五年を迎えました。この松栄山報も前身であった護国二二五の発刊から十五年を遙かに超えました。終戦から六十年であった十五年の日にあがるでほんの少し前のように思われます。この数百年間に鬼籍に入られた神社関係者の方たちやご遺族崇敬者の方たちが多くいらつたでしょう。不幸な戦争の罪と平和の願いを語つてくれる語り部たちが、まるでこの混沌としたまつた現世に見切りをつけるかのような旅立ちです。

大切な家族やお年寄りを大切に。ご先祖を敬うように。日々の安寧に感謝を、人びととの穏やかな関わりを大切に。思い返すこと、反省することが多くあります。

尊い命を積み重ねてこの日本国を護り散華した数多くの御霊たちが、私たちの日常とともにいることを忘れずに日々を送ることが毎日の明け暮れの大きな支えになるはず。困難に直面している今こそ、その先達の崇高な精神（こころ）を胸に刻み、そしてその歴史をいつまでも伝えることが今を生かされている私たちの大きな責任と使命であります。

みたままつりは御霊のお慰めと同時に、今ここに生きている私たち自身の日々の大切さを改めて思う「再生と再確認のお祭り」であるとも言えます。





みたままつり 献灯ご芳名録

敬称は略させていただきます
尚、一部順不同となっております

夏詣(花手水)

河野勉、後藤光良、佐藤元幸、志水義則、白石チマヨ、羽田野秀夫、日出ヤエ子、山村信行、(有)但馬屋老舗、吉野明生
【豊後高田市】安藤元喜、池永勝子、伊藤幸、宇留嶋義夫、大分県神社庁西国東支部、大波多正信、河野正弘、末田義尋、高田地区遺族会、田染遺族会、林公保、本多啓介、真玉地区遺族会
【杵築市】江口サヨ子、大神なが子、加藤兵馬、萱島康、杵築市遺族会連合会、迫田泰生、佐藤義尚、塚崎町子、徳丸末夫、三浦一征、山本公昭
【宇佐市】安倍和子、井上隆義、岩男立夫、宇佐神宮、宇野浩司、衛藤秀司、衛藤尚敏、大岡康良、(株)岩男組、河野映子、北馬城遺族会、杉園康信、都留壽紀、塚崎薬品工業(株)、豊永廣、長洲地区遺族会、中山山治、久綱一之、河川地区遺族会、眞野加代子、三浦長男、三澤チエ子、柳田正昭、吉田公夫、四ツ谷芳文、(有)本家活宝安心院亭
【豊後大野市】赤峯尚子、赤嶺一二三、足立淳一、安藤直樹、安藤久雄、岩内一正、大分県神社庁大野支部、小野伊八郎、小野有美、緒方町本庁遺族会、甲斐ミトコ、加藤孝一、川原成子、神田清光、木本榮芳、沓掛ミヤコ、後藤耳鼻咽喉科医院、後藤博大、佐土原松三、嶋田ヒサコ、上甲秀雄、新宮章子、多田サチ、田平勝男、豊後大野市遺族会連合会、三重町遺族会女性部、宮成昭義、渡邊剛
【由布市】藍澤武喜、生野和美、生野基社会保険労務士事務所、一木栄子、(株)菊家、河野繁香、河野哲夫、栗嶋令子、佐藤征夫、佐藤由美子、下郡昭義、末光秀夫、高宮八千代、玉田陽子、由布市遺族会連合会
【国東市】井上正三、大分県郷友会、大谷巖、鹿島教男、栗林力、高木敏彦、徳部元治、野田忠美、福田哲也、藤寄修、本田慶子、宮内ノブコ、矢野秀明、山際義和、渡邊匡四郎
【日出町】池上京子、岩崎勝美、上杉善隆、大分県神社庁速見支部、大神典子、川端哲子、

お心のこもった献灯ありがとうございました
ご協賛賜りましたご芳名を謹載し、茲に謹んで御礼申し上げます

【中津市】 涛崎道子
◆ 大型四灯 ◆
【大分市】 (株)装華
【佐伯市】 山田宗義
◆ 大型三灯 ◆
【大分市】 日本連合大日本神國党、パシフィッククセキュリテイ(株)、本名漢一郎
◆ 大型二灯 ◆
【大分市】 石川清・石川歌子、えだ画廊、大分県遺族会連合会、(株)アサヒ・サンエポック(株)、(株)ゴリラ・ゴリラ大分(株)、清田伴宣、小手川ヨシ子、後藤圭治・後藤哲男、利光元信、日本製鉄(株)九州製鉄所、秦功三、藤野十一、間藤渥雄・間藤英子、三浦清一
【別府市】 中内敏幸・中内眞美、別府市遺族会連合会
【中津市】 浦川壽船、小笠原康人
【佐伯市】 御手洗シズエ
【臼杵市】 竹尾和子・竹尾英昭
【宇佐市】 岡部陳幸
【豊後大野市】 犬飼町遺族会・犬飼町遺族会女性部
【国東市】 清久子
【東京都】 (株)塩月産業・塩月藤太郎
◆ 大型一灯 ◆
【大分市】 明野地区自治会連合会、麻生絢子、足立ミチ子、阿部綾美、阿部清士、安部正、阿部良文、荒金一義、荒金酒店、荒木平生、安藤公雄、安東スミエ、安東敏真、安東マサシ、池部正義、市原清治、今吉工業(株)、岩尾(株)、上杉律子、衛藤治雄、MS九州(株)大分支店、大分音響(株)、大分県自衛隊遺族会、大分県神社庁、大分県神社庁大分支部、大分県神道青年会、大分商工会議所、大分みらい信用金庫

東大分支部、大分地区遺族会、大野進、岡部昭雄、小野幸子、小野悟、小野昭三郎、小野百合子、小俣章、甲斐泰信、梶本展孝、春日神社、兼澤静子、(株)大分銀行日岡支店、(株)環境整備産業、(株)国実水道、(株)佐伯建設、(株)実崎鉄工、(株)大鐵、(株)トキハインダストリー、(株)トラススト、(株)西日本新聞広告社大分、(株)東大分ノヴェル、(株)豊和銀行牧支店、(株)明文堂印刷、(株)読売広告西部大分支社、(株)レフテリア、(株)ロゼ、河野絹子、河野電気(株)、河野充宏、川辺今朝人、寒倉徳之助、岸本耕二、釘宮眞一、久保岩子、幸野政代、幸福実現党大分県本部、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、小竹絃子、小翠靖美、齊藤秀文、佐木昭夫、佐々木揖子、西寒多神社、佐藤勲八、佐藤孝、佐藤忠子、佐藤ハル子、佐藤英夫、塩月哲、塩月正大、軸丸浩一、重石忠信、シテイタクシグループ、清水栄一、志水覚、清水誠、清水安恵、首藤一徳、首藤隆夫、首藤央久、進司ミチ子、末光栖美、杉本英三、蒼穹、大徳電業(株)、高橋義範、武内造花店、武津一博、但馬聖齋、チャームヘアー、鶴崎地区遺族会連合会、津留地区自治委員連絡協議会、手塚英治、友田忠、富高和久、豊田和成、直野省三、長尾邦夫、長尾千代子、中西マサエ、仲摩光一、中山芳明、日鉄テックスエンジ(株)大分支店、日豊タクシグループ(株)、野地崎宏之、野本健二、橋本朋子、狭間昭夫、狭間聰子、羽田直徳、波多野雄治、濱田重工(株)大分支店、ピージェントル、日岡校区遺族会、日岡校区区長会、東大分校区自治委員連絡協議会、日坂ツル、姫野宏治、姫野正、姫野洋子、平松美佐子、広川一宝、藤田フユ、藤原香太郎、前田紀夫、牧野伸浩、松崎勇、松田君子、宮崎浩、宮迫毅、宮部昭八、宮部剛、宮森俊次、明晃電気工業(株)、メナード寿(有)、桃園校区自治委員連絡協議会、八木愛子、柳生幸一、薬師寺嘉紀、山田マチ、ヤマモト工芸、(有)煤田組、(有)鶴亀フーズ、(有)大喜、(有)正宗工業、(有)まるみや、(有)力成看板店、杵原八幡宮、横萬金物店、若畑順弘

竹清哲夫、中島茂樹、日出町遺族会連合会、藤原地区遺族会、冷川美恵子、丸尾弘一、村岡乃夫子、山口幸男、吉川守
【玖珠町】 井上隆通、大分県神社庁玖珠支部、小川末子、玖珠地区遺族会、佐藤祐一、二世義文
【九重町】 伊東長八、小野日隆、坂本憲治、高田英一、武田正利、帯刀善二、原田義夫、松尾健
【姫島村】 影末豊民、中城嘉一、姫島村遺族会
【埼玉県】 (株)長谷川製作所
【千葉県】 青柳勝子
【東京都】 (株)テイト微研
【神奈川県】 安藤春夫、植野利一、江藤昌明、後藤シゲミ、武田健策、中畑文昭
【愛知県】 平嶋三千夫、春田健一
【三重県】 (株)神路社、(株)湊、(有)神清
【京都府】 板倉昭二、(株)井筒装束店、京都奉製(株)
【大阪府】 (株)ぜん GIFTENTERPRISE
【奈良県】 海野茂
【鳥根県】 矢坂純一郎
【広島県】 中道靖夫
【福岡県】 相澤重男、荒巻治、安藤敏子、稲積謙次郎、今倉ハルエ、大久保重之、大平昭人、小笠原秋吉、甲斐清久、工藤寛子、鈴川静馬、津々見和子、鳥屋ヨシ子、三管十四子、宮野安子、(有)福岡奉製
【長崎県】 (株)民俗工芸、角谷昌志、林昌子
【熊本県】 板井タマ子
◆ 小型四灯 ◆
【大分市】 竹内喜久雄
【別府市】 伊地知チヨ子
【日田市】 秋好辰生
◆ 小型三灯 ◆
【大分市】 太田新・太田ノブエ・太田一枝、永松頼雄、野上すみ子、山本マチ子、船蔵美幸・

【別府市】 石本純子、市川英雄一級建築設計事務所、江口良枝、大分偕行会、甲斐千恵子、加藤一典、河野周一郎、草牧定、佐藤恵一、佐藤ヒサ子、篠原光、首藤安代、末宗愛子、鈴電、瀬口初枝、瀬口靖教、友永秀蔵、永野健六、長松孝明、野添喬、畠中稚子、姫野キヌ子、深田キク子、宮尾敏晴
【中津市】 安部美津子、池中征司、植田國征、大分県神社庁下毛支部、大分県富山丸遺族会、岡野智治、小野和彦、小野孝法、小野律子、金本英子、岸本文一、久保啓司、桑原シゲ子、後藤健治、是木俊男、角ひとみ、高橋和治、田中宏明、中津市遺族会、長谷川純一、廣池和美、広津和美、福澤稲男、古野安雄、松田眞人、松本巧、光橋繁光
【日田市】 天瀬町遺族会、伊藤豊、梅木増夫、大森ユリ子、梶原利武、梶原テル子、加藤千恵子、川原桂子、葉野蘭子、古後慶之助、財津進、坂本イサエ、坂本一成、中島信子、羽野幸生、樋口政信、日隈サカ枝、日田市遺族会、宮崎ヨシ子、三管卓爾
【佐伯市】 秋元義之、安部ヒサヨ、大分県農業協同組合南部事業部、大川仁志、川野亀一、神崎清子、今山国重、蒲江遺族会、佐伯市東部遺族会、柴田隆広、柴田トヨ子、寶河原星子、高木廣志、奈良静、丹生好、疋田英子、疋田寿男、ファクトリーショップ麴の杜、御手洗久、宮本浩、宮脇純一、矢野良子、弥生遺族会、吉岡林
【臼杵市】 赤峰恵子、荒木盛男、伊賀上行信、大分県神社庁北海道支部、岡部鉄夫、児玉琢磨、児玉秀明、笹山富士子、鶴田虎見、中村照明、野津遺族会、東初美、疋田忠公、樋口恒生、藤丸直行、堀好夫、松村トシエ、三浦重記、望月静憲、矢野清、吉水初彦
【津久見市】 大塚清美、大平キクエ、高野隆、高橋善登、中津留孟、中西正一、三木仁義、山本一喜、和田君人
【竹田市】 阿南孝昭、阿部重幸、石井宗男、石田健士、大分県神社庁直入支部、大塚弘子、船蔵辰也・笹山玲子、吉田律子
【臼杵市】 吉良久美子・吉良信芳・吉良功
【竹田市】 相馬ヒナ子
【宇佐市】 山香博
【由布市】 日野タツコ
【愛知県】 平嶋三千夫
【京都府】 武雄キヨ子
【福岡県】 富田真一、村田由美子・東高子・井上由喜子
◆ 小型一灯 ◆
【大分市】 安部京子、安部八重子、阿部谷子、荒木春己、荒木紀志子、岩上貴樹、上木良一、太田哲三・太田初美、大平宰、鹿苑アサ子、川野曙美・川野律子、菅トミエ、神田純子、久保田忠義、首藤洋治、首藤純、白根茂昭、園田ミヤ子、谷野ヒメヨ・吉田ツキミ、永松厚二、奈良治之・奈良征義、匹田昭洋、姫野慶子、福田徹・福田恵美子、松山晶一・松山秀子、矢頭みち江、(有)工藤印刷所、吉崎一枝
【別府市】 加藤長子、萱島操、林絹枝
【中津市】 久保アヤ子、小谷瀬茂明、田上ユキエ、友松隆治、中尾孝純・高橋直子、野畑千里、八崎百代、山口光男、山本サチ子、横山初美・恵良浩
【日田市】 大村ケイ子、河津チサ子、熊谷國彦、熊谷楨子、財津ツヤ子、瀬口美代子、中嶋富作、原峰男、森本利昭
【佐伯市】 浅倉カヨ子、伊東孝一、岩尾忠幸、木許智夫、坂本靖子、曾宮紀子、藤田ナヲ、三浦君明
【臼杵市】 嶋津正善、長野宗吉、松田博子
【津久見市】 大村スミ子、友永欽一、中津留鈴子
【竹田市】 小野政徳、後藤季雄
【豊後高田市】 北崎満広、安松正延
【杵築市】 鴛海文明、川野政徳、河野昌博、東山香遺族会・東山香遺族会婦人部
【宇佐市】 芦江光広、麻生公明、石川清次、北馬城遺族会靖友部・北馬城遺族会婦人部、



みたままつり 献灯ご芳名録

敬称は略させていただきます尚、一部順不同となっております



友成昌子、西久子、古殿スミ子、山田武
【豊後大野市】粟生宗、毛利国彦・毛利正吾
【由布市】古長敏雄
【国東市】上田悦子、都留敏勝、野田恭二、林正男
【日出町】高橋英明、本田英徳、四ツ谷天留代、吉野喜康
【玖珠町】首藤教雄、武石政広
【姫島村】尾崎竹司、榊トリ、副のぶ子
【埼玉県】小林妙子
【東京都】山本豊子
【神奈川県】佐藤佳子・中川雅子
【岡山県】松原勇治郎
【山口県】古城三代次、(有)女子道社
【福岡県】後藤隆良、茂倉博幸、友貞靖子、藤原孝、松本忠
◆ 小型一灯 ◆
【大分市】相沢力、穂吉孝生、旭紀子、足立進、安部勝二、安部軍二、安部博子、安部義高、安藤吉洋、阿武美津代、有田清英、安東スミエ、飯田隆信、池田眞澄、井澤蓮象、板井健、伊妻寛、稲葉信弘、猪野美恵子、井上清浩、井上シゲコ、井原ツギ子、今川貞夫、今川精次郎、今村元茂、岩田喜久子、岩田好道、岩本純良、岩本忠生、岩本ヒサ子、岩本博嗣、上尾光男、上田あつこ、上田良子、上野直昭、内村孝子、宇都宮英雄、衛藤孝代、大分ガスエネルギー(株)、大分市遺族会連合会、大分地区遺族会、大久保輝男、太田昭、太田一夫、大津静夫、大津信秀、大津一、大塚恵美子、大土井政臣、岡田克子、岡本恵美子、岡本和子、岡本健仁、小田宣章、小野トヨ子、小野ハル子、小野文永、小野政雄、小野通孝、斧田修一、織部安裕、甲斐節子、鶴友産業(株)、笠木節子、鹿嶋大三、柏哲規、加藤重人、亀井美津江、萱野喜代子、辛島美代子、川上清子、川上節子、川上利昭、河野重登、河野信子、河野秀利、河野宏子、河野真由美、河野満男、河野宗春、河野芳夫、神崎校区遺族会、神崎幸男、神島美枝、北川

内真也、北川内彌恵、木村きたみ、木本武士、清田靖子、葛屋一雄、工藤明美、工藤富子、工藤ヨシ子、神品忠、幸野安文、小坂元幸人、児玉真一、小手川信博、後藤清子、後藤清美、後藤澄人、後藤常雄、後藤トキエ、後藤美智子、後藤森義、佐伯隆、齊藤俊一、坂井勝士、坂ノ市校区遺族会、坂本幸子、櫻井貞男、佐古川ミサ子、笹外正實、佐藤笑子、佐藤清馬、佐藤甚吉、佐藤隆、佐藤武士、佐藤民夫、佐藤富彦、佐藤ナツエ、佐藤法子、佐藤弘、佐藤穂積、佐藤正憲、佐藤美恵子、佐藤光明、佐藤征子、佐藤好江、佐藤義雄、佐保邦博、椎原克芳、椎原国弘、椎原孝史郎、重田佐知子、實崎勲、篠田多代子、柴田治郎、嶋睦子、清水健四郎、首藤昭徳、首藤儀一、首藤昭三、首藤眞司、首藤美恵子、庄司晴子、末松次人、末光洋司、菅家末夫、杉山賢三、角純二、関文和、副公一、添島周治、高倉清征、高城台自治会、高野フジ子、高浜博子、高宮浩、高山泰朗、但馬イツ子、竹中遺族会、田崎和子、田島千恵子、田中毅、田邊和俊、辻和子、續善一、堤康秀、水流園俊之、出逢い、工房竹山、利光重夫、十時浩司、富満賢二、那賀國彦、中嶋美晴、中野愛子、長野ヒサ子、中野文雄、長浜地区遺族会、中原厚子、仲間正夫、長峰利信、中村貴敏、仲家千代香、奈良政男、成瀬テツコ、荷揚校区遺族会、西川チカエ、西田勝子、西の台遺族会、西村昭男、丹生義博、野上洋子、野地崎宏之、野中治郎、野中祐一、橋本孟雄、長谷サミ、秦野靖子、波津久勝利、東原美知子、原勝政、原清美、播磨宏和、稗田宇女子、稗田浪子、稗田ミサエ、稗田怜、東清治、東九州運輸(有)、日坂明吉、飛高啓二、姫野キクエ、姫野強、姫野文彦、姫野安子、姫野康子、平野政典、平松トシ子、平山初美、福田竹子、福岡敬之輔、藤澤淳二、藤田信三、藤田文雄、藤元圭介、藤原カツヨ、測野芳生、古田ヨシ子、豊東甫、細川信治、堀憲二、堀昭士、堀タミエ、牧三千子、榊永尚志、松井康子、松尾晴美、松並博子、松本憲幸、真部

池田久美子、石井常代、石井元子、石田忍、五十川孝、磯川徳義、稲吉三郎、岩崎正史、岩崎弥太郎、上田キヨ子、大鶴タズエ、荻久米夫、尾田美里、小野義幸、香嶋勉、加藤勝馬、河野元之、河野幸正、神崎徳雄、木野淳子、吉良功、工藤勝重、蔵本和代、後藤忠、佐藤京子、軸丸梅子、篠田公一、下川マスミ、白石雅男、清家チズ子、瀬口富一、染矢愛、高石美知男、高司由紀、高山和夫、高山清人、竹部博、多田休治、谷口静作、坪矢妙子、徳丸美智子、富田ヤスエ、富高吉則、中川正年、成迫定美、成松キヨ子、成松豊子、成松初子、成松義江、成松義光、西田千年、羽柴幸男、早瀬栄之、原綾子、原栄二郎、檜垣洋平、平田キワ、伏野光雄、古川春喜、古木吉泉、三浦静、水久保光夫、宮明静輝、宮崎正豊、森崎清、森竹英男、山鼻繁、山本イサ子、吉岡宮子、吉松キミエ、鷺田重寿、渡辺賢一郎
【臼杵市】壹岐哲子、板井利生、板井美代子、岩本晴子、遠藤律子、小野ミツエ、上北遺族会、河野吉晴、工藤真弓、兒玉キヨ子、兒玉邦博、後藤美智子、佐志生遺族会、笹葉靖子、佐藤義夫、下ノ江遺族会、下北遺族会、首藤トミ子、庄司三智男、城野ヨミ子、高岡清範、高橋佳子、竹尾かずよ、竹尾ノブ、竹尾政治、竹尾宗孝、武生重美、武生辰信、武口宗男、内藤忠男、野中近司、野中正義、東直光、東ヒデ、東秀治、平川裕司、廣瀬敏己、藤丸幹男、松本竹彦、南津留遺族会、熊一文夫、吉田フミエ
【津久見市】安東三保子、伊東博光、内田勝子、宇都宮勝彦、衛藤壽美子、織田敦住、小野真由美、加藤清文、金田和世、川崎宏八、神田裕子、日下千鶴子、日下ユミ子、小手川智晃、迫村俊憲、軸丸三千代、七五三清成、七五三ミツヨ、下田一也、宗春代、高野秀文、竹本慶門、鳥越テル、中谷隆雄、中村近、中村トキエ、藤目勇、村田伸一郎、山崎和子、吉田正人、渡邊裕一
【竹田市】阿南英三、阿南隆信、阿南英清、今泉千代子、白杵房子、大久保厚、大久保一昭



フジエ、丸小野セイ子、丸田玲子、見明昭文、三浦達男、三浦務、三浦雄一、三浦優里、水口善文、溝辺一正、御手洗清一、嶺田澄子、宮崎まゆみ、宮田芳子、宮本清文、宮本定、宗像康子、村上幸子、村山直美、明治校区遺族会、毛利一文、元大分県傷痍軍人会、元川ツヤコ、桃園校区遺族会、森下明、矢治多賀志、安田光徳、矢野孝代、山岡道子、山田錡一、幸アサ子、油布英二、油布治喜、横山智昭、吉津由季子、吉松スマ子、吉村文男、若宮正子、脇美枝子、植田遺族会、渡辺和子、渡辺嗣生
【別府市】足立俊昭、安部美智子、荒金田鶴子、安東良勝、伊藤順司、糸永啓一郎、伊南貞信、井上隆子、岩崎和枝、上原真司、内田キヌエ、大石靖範、大隈ミツ、大塚早苗、大塚順一、大野和夫、大野トキ、小野紗智子、小野利勝、恩賀陸奥雄、梶原辰夫、加藤久子、加藤眞砂子、鎌倉英文、河内松夫、河野テル子、河野賢子、木村俊雄、木本光紀、吉良郁子、草牧徳明、熊野和子、後藤敬治、塩地昭雅、志賀忠良、角良司、仲元寺一雄、寺原慶子、藤内モモヨ、土居清彦、中尾洋一郎、永野卓夫、永野平八朗、中野美代子、中晴政子、中村順子、二宮菊枝、原貢、原井千年、原田ミユキ、平原重好、藤田文雄、船石橋喜、古庄幸雄、別府市遺族会

大塚一義、大塚興忠、甲斐知恵子、甲斐光男、工藤武治、工藤正和、佐田利枝、佐藤明男、佐藤健太郎、佐藤房子、志賀和博、志賀重子、副田光義、野上幸子、野口洋子、野田ミヨ子、藤原憲治、古庄洋子、堀親喜、三河英雄、渡邊ヤエ
【豊後高田市】安藤和昭、安藤秀子、伊藤都伊藤百合子、上原賢治、近藤ヤエ子、佐藤満子、佐藤芳枝、田中義之、中間敬文、成重康徳、野田晏章、野々村ちず子、日浦忠夫、藤田洋一、松岡一夫、水野章彦、宮原孝則、山田昭柄、山田芳幸、弓崎節子
【杵築市】阿部登志勝、安部トシ子、阿部俊久、阿部光男、阿部元子、宇都宮艶子、江藤則夫、鴛海文明、小田美穂、柏木今朝男、加藤鉄也、刈田光次、神鳥安輝、菊池日出生、木村政蔵、木村美佐子、清未哲弘、後藤澄広、佐藤尚通、佐藤秀子、末松静夫、末松尚、杉本喜美子、杉安正富、曾我ヒサヲ、曾我祐二、高橋キイ、立石遺族会、田中妙子、田中辰男、田邊政美、中山富子、西鶴アキ子、福田文人、堀元節夫、本田義人、間取日出夫、山浦遺族会、吉松哲也
【宇佐市】赤野卓、麻生遺族会、安部公一、安部哲子、阿部英生、栗村紘之、池田清実、猪口邦生、今仁興東昭、今道肇夫、岩田敏秀、宇佐市遺族会連合会女性部、内尾幸子、内山秀樹、大石一弘、大隈ヤエ、岡正文、奥徹、奥貞一彦、小園栄一、小田公俊、加藤京子、河野通久、北野利夫、久保サヨ子、熊貴裕、小田部裕子、後藤ツヤ子、是永澄江、坂本和子、佐藤猛、末貞富久男、末松昭人、菅原千恵子、鈴木義廣、高窪洋子、高島和恵、高原裕和、田中一秀、田中清美、谷口敬也、津房遺族会、都留清二、友成洋子、豊川遺族会、中尾美登志、永田半市、中野采子、中野夏子、永野文雄、永松春男、長峰遺族会、西村寿、服部紘一郎、廣岡正信、広瀬明美、吹上喜代子、藤本颯子、堀秀吉、本多英利、前田和治、松永キミカ、松並信幸、松本大作、宮本愛子、村井重利、



祭典行事報告

御代替わり初めての初春に咲き誇っていた神社の豊後梅。芳しい香りの季節を見送り葉が芽吹き、そして咲いた花のそこに大きな実がなりました。あつという間に収穫の季節を迎えて、梅の木がサイクルに私たちの人生を垣間見る思いがします。まさしく人生は様々なことに出会う旅と同じ。入梅間近を控えての収穫祭。今年は実の数が少なく気候変動の影響がここにも及んでいるかのようでした。梅雨明けの土用干しを経て秋には福梅になります。



神梅収穫祭

六月一日

梅雨の晴れ間、神饌田で御田植祭を斎行しました。水鏡のように美しい田んぼを被い浄め、祝詞を奏上し参列者揃って田植えをする風景こそ日本らしさがあります。田んぼの周りは年々様変わりしていますが神饌田はいつもと変わらない落ち着きがあります。それは安部耕作長ご夫妻のお米を愛する思い、神様に奉納するという責任の表れです。日本人にとって稲作は国そのもの。お米の存在が日本の長い伝統文化の発祥にも通じていることを知ります。



御田植祭

六月十九日



夏越大祓式

六月二十七日、三十日

神苑の木々の緑の色が深まり、確かな自然の廻りと万物の生命の強さをことさら感じることでできる水無月六月。それは自然界に命が宿っている有り難さを身体中に受け止める嬉しい季節のひとつでもあります。例年執り行われている夏越大祓式。今年も小雨降るなかでのお祭りでしたが、神門に設置された大きな茅の輪の瑞々しさが美しく映え、左右に三度くぐるたびに身も心も浄められていく不思議さがあるのもこのお祭りならではの。参列の皆さんはそれぞれ



茅の輪奉製／(有)中村設備工業

みたままつり献灯ご芳名録

敬称は略させていただきました尚、一部順不同となっております



【豊後大野市】赤嶺ソヨ子、麻生孝治、麻生重吉、麻生平、足立博文、阿南明美、阿南誠司、板井幸憲、宇薄修一、宇津宮アイ子、衛藤三郎、衛藤憲清、衛藤文昭、永星幸徳、衛本博、大塚典子、小野孝八、甲斐和幸、甲斐衣子、加藤綱義、神田隆善、城井健太郎、清川町白山地区遺族会、楠木フミ子、工藤研治、倉原タズ子、神品作義、神志那一敏、小島ミヤ子、後藤健太郎、後藤幸七、後藤重良、後藤丁士、後藤憲明、後藤憲雄、後藤二三、後藤文雄、佐々木昌利、佐藤和子、佐藤多恵子、佐藤孝旺、佐藤忠信、佐保誠二、佐保光伯、佐保靖弘、三宮寿、首藤富士三、宗照子、田上幸治、高山武範、高山ミチコ、玉野信秋、鶴原親範、永峯洋一、成田有三、西義治、野中浩一、橋本千代子、羽田野清、羽田野終良、羽田野正弘、波津久東吉、平井庸夫、深田節子、古庄惣介、堀良幸、本田利之、牧口地区遺族会、三嶋千代、三代哲夫、森田裕二、渡辺國重、渡部俊雄

【由布市】阿部英信、植木義治、大野直、小野喜八、小野啓司、甲斐敬、加藤ヨウ子、木本清子、熊野御堂寛、佐藤紘一、佐藤サヨ子、佐藤武雄、佐藤美義、佐藤芳子、首藤文男、園田栄一、立川テル子、富高宗夫、二宮寿、挾間地区遺族会、平野憲頭、松田浩二、馬見塚勲、牟田正己、森山義行、湯布院町湯平遺族会

【国東市】荻苺正喜、安部シゲ子、安部章一、石田栄子、磯辺秀子、猪俣亀鶴、猪俣利治、猪俣豪成、岩武郁代、鴛海孝典、小俣信子、上国崎遺族会、河野忠彦、河野ヤスエ、清原美智子、国東地区遺族会、熊野昭六、黒木伸也、齋藤幹、佐藤小夜、佐藤雄二、高木二六、瀧口洋利、田口陽子、土谷清実、寺川守、富来遺族会、友弘清文、豊崎地区遺族会、中西サカエ、中武蔵遺族会、西村剛、西村律子、野木ユミ子、野田保生、平塚脩、平山貢、藤本

ウラ子、藤本紘一、湖上勇、牧野アイ子、水元清司、見初純治、宮永通則、諸富専治、山口テルコ、山下博也、山本オワン、山本ハナエ、吉武弘道

【日出町】阿南和也、阿部政男、荒巻利幸、石田滋美、井上隆敬、今村鈴子、大神地区遺族会、小畑能久、笠置英機、河野雄、川野武城、河野美智子、北野修子、木付末子、木付直治、木付正敏、佐藤信三、末松秀生、谷シズ子、中野次夫、野田幸士、松本眞一、三浦欣也、南大三郎、村井由里子、目代栄七郎、屋田孝、矢野武久、湯浅明

【玖珠町】秋好敏彦、麻生信子、石井緑久、稲葉孝博、今井常記、衛藤澄子、音津逸男、梶原克己、梶原三八郎、梶原隆則、加藤博光、北山田遺族会、財津フジエ、佐藤清子、高田三幸、高田トミ、長尾武夫、半田岩男、山口美代子

【九重町】安達幸雄、岩尾文昭、岩尾幸博、上杉美榮子、梅木洋一、永樂拓、小野賢一、甲斐和義、佐藤喜八郎、佐藤久仁夫、高倉正富、吉光和十三、若杉巖

【姫島村】磯谷徳美、西村広晴

【秋田県】大庭ツル子

【茨城県】阿部敏博

【埼玉県】関口キヨミ

【千葉県】宇野桂子、永樂興一、小野徳忠、小松寿作、田島良吾、益田光

【東京都】国広豊子、長澤秀喜、藤原光枝、三浦洋、宮庄進、宮本茂樹、矢野朝子、山村和伸、吉用幸子

【神奈川県】鬼塚育子、木村邦郎、筑紫静慈、長木剛功

【石川県】松井昭子

【静岡県】佐世正則、廣川忠雄

【愛知県】池田道義、仁和喜代子、羽田野俊彦

【京都府】三浦映子

【大阪府】飯田元雄、岩本律子、宇多良隆、小滝博文、坂井一美、津山正孝、西絃一郎、

松原愛子、吉岡正見

【兵庫県】土谷文彦、渡邊淑子

【奈良県】清末正義

【山口県】三好茂敏

【愛媛県】今井雅喜、藤石武

【福岡県】赤峰一郎、穴井正子、石井厚、石川元彦、伊藤庄弘、岩切節子、植木忠夫、植山一江、内田節夫、榎園待子、榎本和也、大波多毅、魚返成臣、尾崎ヤス子、小田幸子、小幡一郎、片田江和子、河野忠雄、川野博子、木付ヒサ子、郡司啓子、笹島テツ子、清水重信、瀬々孝男、染矢常美、高瀬昭一、高原フサエ、竹村勉、武吉トリエ、田代俊彦、富山法子、中野定子、中道照美、西原ツマ、早野和子、東濱武範、平田ミキ子、平山由美、松本強、道下初美、望月祐二、森竹政江、山本素美子、渡邊章子、渡邊謙介

【佐賀県】井上善美、谷口隆洋

【長崎県】絹笠輔廣、山本久美子

【熊本県】大塚京子、半田ミヨ子、安井悦子

